



タイ・バンズープロジェクト

○バンコクの新たなターミナル駅周辺のタイ国鉄所有地372haのスマートシティ開発

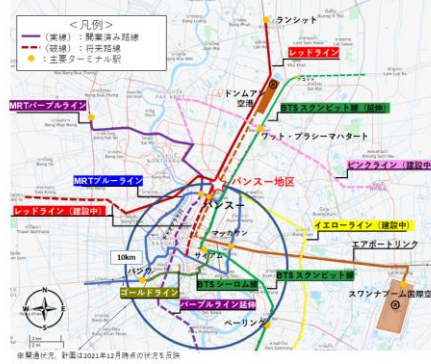
○国交省・JICAと協力して日系企業の事業参画促進に向けた活動を実施中

概要

- バンコクの中心地から北へ約10km
- クルンテープ・アピワット中央駅・レッドラインが2021年12月に正式開業。将来的に高速鉄道も乗入予定

活動状況

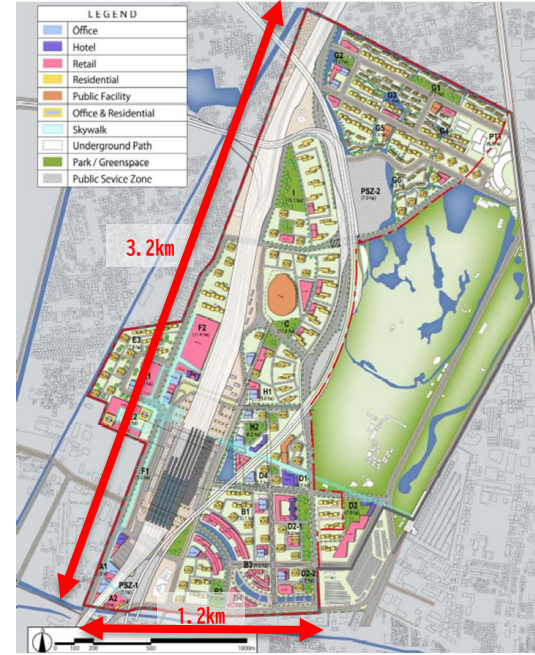
- 2016年より国交省・JICAと連携して大規模都市開発の進め方やスマートシティコンセプトを提案
- 2022年9月～2023年3月に日系スマート事業者とワーキンググループにて意見交換を実施。2023年3月には国交省・JICAと共に開発ビジョンとリーディングプロジェクトをタイ側へ提案。
- タイ国鉄とURとの間でミニッツに署名し、バンズー駅周辺都市開発の推進協力について合意



バンコク中心部とバンズー地区の位置図



バンズーリーディングプロジェクトのイメージパース (2023年3月)



土地利用計画図 (JICA調査, 2017年11月)



2022年6月 第3回バンズー地区ステアリングコミッティ (議長: タイ運輸事務次官) の様子



2022年9月 第1回日系企業スマートワーキンググループの様子



2022年12月 タイ副首相・運輸大臣のうめきた地区視察の様子